

## 2021年度 個人研究実績・成果報告書

2022年 4月 12日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	山崎 聡
研究課題	明示的な断言型遂行文 I tell you 等の通時的な変化				
研究キーワード	明示的遂行文、ヘッジ遂行文、史的变化	当年度計画に対する達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連するSDGs項目	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	

## 1. 研究成果の概要

当初取り上げた研究テーマ「通時的観点からみた目的語外置節構文」が頓挫し、2021年夏の頃から表題のテーマに取り組んだ。2022年3月末の段階ではまだ論文の形にすることはできていないが、明示的な断言型遂行文 I tell you、I assure you、I promise you、I swear 等とそのヘッジ遂行文の後期近代英語期から現代英語にかけての頻度変化の調査を行った。そして、その変化の意味合いについて考察を試みた。ちなみに、当該の研究（の一部）は8月開催の近代英語協会第39回大会のシンポジウムにて報告予定である。

## 2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【論文（査読あり）】

【著書・論文（査読なし）】

【学会発表等】

## 3. 主な経費

書籍、論文等の購入に充てた。

## 4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

(本文は2ページ以内にまとめること)